

日時：令和5年8月25日（金） 10:00～11:20
見学先：佐渡汽船新潟港ターミナル（新潟県新潟市）
主催：移動等円滑化評価会議北陸信越分科会事務局
参加者：移動等円滑化評価会議北陸信越分科会委員等 16名

主な意見等：

（ターミナル周辺施設）

- ・バス降車口とバス乗り場に隙間があり、乗車の際に注意が必要。
- ・バスの正着がなされていない。（乗降口との距離50cm）
- ・バスのりばの明るさが足りない。
- ・点字誘導ブロックが必要な箇所に敷設されていない。総合案内所へ向かっていない。
- ・点字ブロックの彩度差が低いのが問題（特にバス乗り場）。
- ・3階までのエスカレーターを降りた先での音声案内がない。
- ・介添えが必要な場合のインターホンがあるが小さいので、壁面に大きく表示するとよい。また、会話のできない人のことを考慮し、壁の案内にインターホンで呼び出し可能である旨を記載すべき。

（3階ターミナル内）

- ・売店や食堂への点字がすくない。売店入り口にマットなどないため視覚障害のある方にとって位置がわかりづらい。
- ・多機能トイレが設置されているが、ドア開閉ボタンが近い位置に設置されている。（車椅子利用者には使いやすいが、視覚障害のある方は使いにくい）
- ・手話ができる職員はいないがホワイトボードで対応できるようにしている。時間等の記載があれば購入者発信で希望の発券を指し示すことができるものを用意してはどうか。
- ・車いすユーザーにとって、発券窓口のカウンターや発券機のボタン位置が高い。

（停泊中のジェットfoil内）

- ・トイレがやや狭い。流すボタンの場所がわかりづらい。車椅子は利用できない。緊急時に外向けに「HELP」表示が出るとよい。
- ・タラップの段差はほぼないが、揺れがあるので乗降時には注意が必要。
- ・救命胴衣の場所はアナウンスだけではわかりにくい。座席後部に大きく救命胴衣の場所を書いてはどうか。
- ・車椅子利用者の移動経路が長い。

